

様式第3（第7条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

変更届出書

令和7年9月25日

宇都宮市長 様

氏 名 佐藤 一夫
住 所 栃木県宇都宮市元今泉二丁目1番10号
氏 名 佐藤 芳江
住 所 栃木県宇都宮市元今泉二丁目1番10号

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 ウエルシア宇都宮泉が丘店
所在地 栃木県宇都宮市泉が丘一丁目17番16号

2 変更しようとする事項

（1）大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

①駐輪場の位置及び収容台数

	位置	収容台数
変更前	全体配置図（建物配置図）・変更前（p16）のとおり	20台
変更後	全体配置図（建物配置図）・変更後（p17）のとおり	20台

②荷さばき施設の位置及び面積

	位置	面積
変更前	全体配置図（建物配置図）・変更前（p16）のとおり	123㎡
変更後	全体配置図（建物配置図）・変更後（p17）のとおり	42㎡

(2) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

①大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

	開店時刻	閉店時刻
変更前	午前9時30分	午後11時
変更後	午前9時	翌午前0時

②来客が駐車場を利用することができる時間帯

(変更前) 午前9時から午後11時30分

(変更後) 午前8時30分から翌午前0時30分

③荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

(変更前) 午前6時から午後9時

(変更後) 午前0時から翌午前0時(24時間)

3 変更する年月日

令和7年11月6日

4 変更する理由

運営方法の変更のため

添 付 書 類（目 次）

1 店舗の概要に関する書類

(1) 届出概要等	
① 届出概要（Ⅰ 届出の概要）	1
② 大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項（Ⅱ 指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況）	2～12
③ 店舗位置図	13
④ 都市計画図の写し	14
⑤ 周辺見取図	15
⑥ 全体配置図（建物配置図）	16, 17
⑦ 内部配置図（1階平面図）	18
⑧ 面積表	19
(2) 求積図	20
(3) 求積表	20
(4) 荷さばき施設の位置及び求積図並びに求積表	17, 21
(5) 廃棄物等保管施設の位置及び求積図並びに求積表	17
(6) 店舗及び周辺の写真	22

2 交通関係

(1) 駐車場の位置図及び構造図	16, 17
(2) 店舗までの案内経路図	—
(3) 店舗敷地内及び駐車場周辺通行経路図	—
(4) 方面別来台数算出根拠	—
(5) 方面別来台数予測図	—
(6) 現状交通量調査結果（交通量調査報告書）	—
(7) 交通計画資料（交通検討書）	—
(8) 駐輪場の位置図及び構造図	16, 17

3 騒音関係

(1) 騒音予測・対策に関する図面	23
(2) 遮音壁等防音減音設備等詳細図	—
(3) 騒音予測結果	8
(4) 騒音予測調査資料（騒音予測検討書）	（別添1）

4 その他

(1) 関係機関との協議結果	24, 25
(2) 建物設置者の住民票	（別添2）

届 出 概 要 (変 更)

I 届出の概要

1 届出者等

届出者	氏名	佐藤 一夫 佐藤 芳江
	住所	栃木県宇都宮市元今泉二丁目1番10号
届出区分		変更（法第6条第2項）
届出日		令和7年9月25日
変更日		令和7年11月6日
店舗名称		ウエルシア宇都宮泉が丘店
店舗所在地		栃木県宇都宮市泉が丘店一丁目17番16号
小売業者の 名称及び住所		ウエルシア薬局株式会社 代表取締役 田中 純一 東京都千代田区外神田二丁目2番15号
		鈴木 巳喜男 栃木県宇都宮市岩曽町1428番427号

2 届出事項の概要

届出事項		内容		
		変更前	変更後	届出不要
店舗面積合計		1,044 m ²	—	1,044 m ² (運用上1,029 m ²)
施設 配置	駐車台数	74台（別途 従業員用等15台）	—	74台（別途 従業員用等13台）
	駐輪台数	20台	20台 位置のみ（軽微変更）	—
	荷さばき施設 面積	123 m ²	42 m ²	—
	廃棄物等保管 施設容量	37 m ³	—	37 m ³
運 営 方 法	開店時刻	午前9時30分	午前9時	—
	閉店時刻	午後11時	翌午前0時	—
	来客駐車場 利用可能時間帯	午前9時～ 午後11時30分	午前8時30分～ 翌午前0時30分	—
	駐車場出入口数	4か所	—	4か所
	荷さばき可能 時間帯	午前6時～ 午前9時	24時間	—

※位置は p16（変更前）及び p17（変更後）のとおり

3 出店地・建物の概要

出店地の状況	用途地域	第一種住居地域
	敷地面積	4,484 m ²
	所有形態	自己所有
建物の状況	店舗業態	ドラッグストア
	延床面積	1,369 m ²
	併設施設の面積	93 m ² (美容室) + 46 m ² (テナント) = 139 m ²
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	13.3%

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

No.	小売業者名及び代表者名	住所	主な販売品目	開店時刻	閉店時刻	面積	備考
1	ウエルシア薬局株式会社 代表取締役 田中 純一	東京都千代田区 外神田二丁目2番15号	医薬品 日用品	午前9時	翌午前0時	991 m ²	
2	鈴木 巳喜男	栃木県宇都宮市 岩曾町1428番427号	生花	午前9時30分	午後7時	38 m ²	

〔参考〕併設施設の状況

名称	業態	事業者の名称、代表者、所在地	面積	施設規模 (座席数等)	営業時間
ディンプル 宇都宮店	美容室	株式会社デューアソシエ 代表取締役 日比谷美奈子 愛知県名古屋市中区松原一丁目13番9号	93 m ²	座席数8席	午前9時30分 ～ 午後6時30分
未定	—	—	46 m ²	—	—

Ⅱ 指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況

1 駐車需要の充足等交通に係る事項

(1) 駐車場の必要台数の確保

届出駐車台数 74台 [別途 従業員用等13台]

必要駐車台数 39台

①小売店舗の必要駐車台数

◇指針による算出根拠

店舗面積	1,044 千㎡
店舗業態	ホームセンター、総合スーパー以外
人口	40 万人以上
地区	商業地区以外の地区
駅からの距離	500m 以上

◇計算式

項目	届出値	指針値	算出根拠
必要駐車台数	74 台	39 台	$A \times \alpha \times S \times B \times C \div D \times E$
S：店舗面積（千㎡）		1,044	
A：日來客原単位（人／千㎡）		1,358.24	$1,400-40S$ （ $S < 10,000$ ㎡）
α ：補正係数		1.0	ホームセンター、総合スーパー以外
B：ピーク率（％）		14.4	
C：自動車分担率（％）		85.0	人口 40 万人以上、その他地区ゆえ 85%
D：平均乗車人員（人／台）		1.5	店舗面積 5,000 ㎡未満ゆえ $D=1.5$
E：平均駐車時間係数		0.340	店舗面積 20,000 ㎡未満ゆえ $E = (30 + 5.5S) \div 105 \div 0.340$

※ 係数や計算式は、大店立地法指針（栃木県基準）によります。

②併設施設を含めた施設全体の必要駐車台数

併設施設の面積割合が届出面積の2割以内のため、施設全体の必要駐車台数も39台となります。

(2) 駐車場の位置及び構造等

項目	対応策
効率的な駐車場形式の選択及び出入口の数、位置	- 変更はありません。 - 改装オープン後、店舗の影響により周辺交通に影響が生じた（交通渋滞等が発生した）場合には、関係機関と協議のうえ適切な対策を検討します。
駐車待ちスペースの確保	変更はありません。
駐車場の分散確保	駐車場の分散確保はありません。
駐車場出入口における交通整理	- 改装オープン時に交通整理員を配置します。 - 改装オープン後は状況を見て判断します。

(3) 駐輪場の確保等

駐輪場の位置を p16 から p17 のとおり変更しますが、届出台数 20 台は変更ありません。

(4) 自動二輪車の駐車場の確保等

なし（変更なし）

(5) 荷さばき施設の整備等

項目	対応策
荷さばき車両駐車スペース、荷さばき作業場所の確保	- 荷さばき車両の待機がないよう計画的な搬出入を行います。 - 処理能力は〔表 1〕のとおりです。
搬出入車両出入口の位置	- 変更はありません（出入口③から入出庫します）。 - 搬出入車両出入口は来客車両と共用です。
計画的な搬出入	計画的な搬出入計画により、道路上での待ち車両が発生しないようにします。搬出入計画は〔表 2〕のとおりです。

〔表 1〕

位置	荷さばき時間帯 (ピーク)	搬出入車両台数／日 (ピーク)	駐車 スペース	荷さばき 処理時間	処理能力
荷さばき 施設	24 時間 (6 時台)	5 台／日 (4 t × 2 台／時)	10 t × 1 台	10 t : 20 分 4 t : 15 分 3 t : 10 分	10 t : 3 台/h 4 t : 4 台/h 3 t : 6 台/h

〔表 2〕

時間帯	搬入車両				廃棄物 収集車両	備考
	10t	4t	3t	計		
6:00～ 7:00	0	1	1	2	0	
7:00～ 8:00	1	0	0	1	1	
8:00～ 9:00	0	1	0	1	0	
9:00～10:00	0	0	0	0	0	
10:00～11:00	0	0	0	0	1	
11:00～12:00	0	0	0	0	0	
12:00～13:00	0	0	0	0	0	
13:00～14:00	0	0	0	0	0	
14:00～15:00	0	0	0	0	0	
15:00～16:00	0	0	0	0	0	
16:00～17:00	0	0	0	0	0	
17:00～18:00	0	0	0	0	0	
18:00～19:00	0	0	0	0	0	
19:00～20:00	0	0	0	0	0	
20:00～21:00	0	0	0	0	0	
21:00～22:00	0	0	0	0	0	
22:00～23:00	0	0	0	0	0	
23:00～24:00	1	0	0	1	0	
0:00～ 1:00	0	0	0	0	0	
1:00～ 2:00	0	0	0	0	0	
2:00～ 3:00	0	0	0	0	0	
3:00～ 4:00	0	0	0	0	0	
4:00～ 5:00	0	0	0	0	0	
5:00～ 6:00	0	0	0	0	0	
計	2	2	1	5	2	

(6) 経路の設定等

事項		対応策
来退店経路の設定、交通整理員の配置		- 変更はありません。 - 改装オープン時に交通整理員を配置し交通事故防止に努めます。オープン後は状況を見て判断します。
生活道路等への配慮		- 変更はありません。 - 荷さばき車両について、出入口③（店舗東側の市道 935 号線）で入出庫します。
入出庫対策		- 変更はありません。 - 各駐車場出入口について、出口部分に停止線及び「止まれ」の路面標示を敷設します。
その他	搬出入車両の経路設定等	変更はありません。
	バス、タクシー駐車場の確保	敷地内に設置予定はありません。
	公共交通機関の利用促進	予定はありません。
	交通事故防止対策	改装オープン時に交通整理員を配置し、交通事故防止に努めます。その後は状況を見て判断します。

(7) 主要交差点の交差点需要率

店舗面積に変更がない（運用上店舗面積が減少する）ため、検討していません。

2 歩行者の通行の利便の確保等

事項	対応策
店舗出入口、敷地内通路の位置	各駐車場出入口の出口部分に停止線及び「止まれ」の路面標示を敷設します。
荷さばき施設の位置	歩行者と交錯しないよう、建物西側（裏側）に設けています。
夜間歩行者への配慮	照明を適切な位置に設置し、歩行者の安全を確保します。

3 騒音の発生に係る事項

(1) 騒音問題に対応するための対応策

事項	対応策
一般的対策	
騒音源の配置	・ 南側住居への影響が小さくなるよう、空調室外機を建物北側に設置します。 ・ 騒音予測の結果、南側住居への騒音の影響が小さいことを確認しています。
遮音壁の設置	・ 遮音壁の設置はありません。
低騒音機器の選択	・ 多くの設備機器を入れ換えますが、その際、低騒音型の機器を選択します。
緩衝帯の設置	・ 設置の予定はありません。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	・ 夜間の荷さばき作業を行いますが、静かな作業を徹底する旨関係者に周知します。 ・ 荷さばき作業中のアイドリングストップを徹底します。
営業宣伝活動	・ BGMは建物内のみとし、屋外放送は行いません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	・ 冷却塔の設置はありません。 ・ 空調室外機について、南側住居への影響が小さくなるよう建物北側に設置します。 ・ 騒音予測の結果、南側住居への騒音の影響が小さいことを確認しています。
給排気口等	・ 原則として建物北面に設置します。
駐車場	
配置・構造	・ 段差の無い構造としています。
運営	・ 低速走行（5km/h 走行）を促す看板及びアイドリングストップのお願い看板を設置しています。
廃棄物等収集作業	・ 廃棄物等保管施設を建物内に設けます。 ・ 夜間の廃棄物収集作業はありません。 ・ 騒音発生低減に努めるよう、収集業者に伝達します。 ・ 廃棄物の収集計画は p4 のとおりです。
営業時間外の敷地内侵入者防止対策	・ 駐車場利用可能時間帯以外はバリカー及びチェーンにより各駐車場出入口を閉鎖し、第三者の侵入を防止します。
併設施設における騒音対策について（主に夜間）	・ 室外機を建物西側（隣地は駐車場）に設置します。 ・ 夜間営業はありません。

(2) 騒音の予測・評価（併設施設を含む）

① 時間区分の指定状況

昼 間	夜 間
6：00～22：00	22：00～6：00

② 騒音の総合的予測結果

種別 時間区分	地域 類型	環境 基準 (L_{Aeq})	予測地点のデータ		
			予測 地点	等価騒音 レベル (L_{Aeq})	主 音 源
昼間	B 類型	55dB	A	42.3dB	来客車走行音 39.7dB
			B	43.3dB	貨物車走行音 40.7dB
			C	41.1dB	来客車走行音 38.2dB
			D	45.6dB	キュービクル 42.5dB
			E	42.3dB	貨物車走行音 36.7dB
夜間	B 類型	45dB	A	37.3dB	来客車走行音 35.3dB
			B	38.6dB	貨物車走行音 36.0dB
			C	36.1dB	来客車走行音 33.9dB
			D	43.4dB	キュービクル 42.5dB
			E	35.9dB	貨物車走行音 31.9dB

③ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

種別 時間区分	区域区分	規制 基準 (L_A)	予測地点のデータ		
			予測 地点	騒音レベル 最大値 (L_{Amax})	音 源
夜間	第 2 種区域	45dB	a	65.9dB	貨物車走行音
			b	82.2dB	貨物車走行音
			c	62.6dB	貨物車走行音
			d	72.0dB	貨物車後進ブザー音
			e	68.1dB	貨物車後進ブザー音
			a'	63.0dB	貨物車走行音
			b'	74.5dB	貨物車走行音
			a''	62.8dB	貨物車走行音
			b''	70.6dB	貨物車走行音
			c''	62.3dB	貨物車走行音
			d''	71.7dB	貨物車後進ブザー音
			e''	68.0dB	貨物車後進ブザー音

(※c 地点及び c'' 地点の荷さばき関連音は建物の反対側で発生するため、音源から除いた。)

④ 評価

【騒音の総合的予測結果】

②のとおり昼夜とも環境基準を満足しましたので、周辺環境に与える騒音の影響は小さいと考えます。

【夜間に発生する騒音ごとの予測結果】

③のとおり、変動・衝撃騒音について直近住居等の外壁（a” 地点～e” 地点）においても基準値を超過する予測結果となりましたが、超過時間が 24 分（夜間 8 時間の 5%）以内のため周辺環境に与える騒音の影響は小さいと考えます。

なお、変更後に騒音についてご意見等を受けた場合は誠意をもって対応します。

4 廃棄物に係る事項等

(1) 廃棄物等の保管について

① 保管のための施設容量の確保

届出施設容量 37 m³
指針による必要容量 6.5 m³

◇指針による算出根拠 [S：店舗面積 1.044 千m²]

種別	店舗面積 (千㎡)		排出 原単位 (t/千㎡)	排出 予測量 (t)	平均保 管日数 (日)	見かけ 比重 (t/ ㎡)	保管容量 (㎡)
				A			
紙製廃棄物等	≤6.0	1.044	0.208	0.2174	2	0.10	4.343
	6.0<		0.011				
金属製 廃棄物等	≤6.0	1.044	0.007	0.0073	2	0.15	0.097
	6.0<		0.003				
ガラス製 廃棄物等	≤6.0	1.044	0.006	0.0063	2	0.30	0.042
	6.0<		0.002				
プラスチック製 廃棄物等	≤6.0	1.044	0.020	0.0209	2	0.04	1.044
	6.0<		0.003				
生ごみ等	≤6.0	1.044	0.169	0.1764	2	0.55	0.642
	6.0<		0.020				
その他の可燃性 廃棄物等	≤6.0	1.044	0.054	0.0564	2	0.38	0.297
	6.0<		0.054				
						合計	6.465 ≒6.5

- ・今回の届出に際し、廃棄物等の保管施設に変更はありません。
- ・届出の廃棄物等の保管施設容量は 37 m³であり、指針値を十分に満足しています。

② 廃棄物等の保管施設の位置及び構造等

事項	対応策
位置、構造	・ 店舗建物内（バックヤード内）に設けます。
生ごみ対策	・ 事務室等から若干の厨芥が発生する以外、生ごみは発生しません。

(2) 廃棄物等の処理について

事項	対応策
敷地外処理	・ 廃棄物等保管施設の容量を超えないよう、専門業者に委託して適切に処理を行います。
運搬予定業者	・ 収集運搬業者は許可を受けた専門業者とし、適正に処理します。
敷地内処理	・ 敷地内処理はありません。
関係者への指示	・ 店舗関係者に分別保管を周知徹底します。 ・ 収集運搬業者に適正処理を周知徹底します。

(3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

事項	対応策
廃棄物の減量化、リサイクル活動	・ 廃棄物について、分別収集を徹底します。 ・ ダンボール等はリサイクルします。 ・ レジ袋を有料にすることでレジ袋の削減をします。

(4) 総菜加工場所等の対策

事項	対応策
換気扇、排気口等の悪臭対策	・ 総菜加工場所等の臭いの発生する設備はありません。
食品加工場、関連施設の清掃等	・ 食品加工場等の設備はありません。

(5) 併設施設における廃棄物等に係る事項

計画容量 0.5 m³

必要容量 0.5 m³

算出根拠 併設施設（美容室）の実績によります。

事項	対応策
廃棄物等の保管場所の位置及び構造	・ 店舗内でペール（バケツ型ゴミ箱）にて保管しています。
廃棄物等の処理について	・ 事業系廃棄物として収集業者に委託しています。
その他	・ 特にありません。

5 街並みづくり等への配慮

事項	対応策
災害時の協力	・ 災害時に宇都宮市から要請を受けた場合は、駐車場を一時避難場所等に提供する等可能な範囲で協力します。
夜間の防犯、青少年の非行防止対策	1. 駐車場における対策 ・ 防犯カメラの設置及び従業員の定期的な巡回により、非行防止に努めます。 2. 店舗内部における対策 ・ 防犯カメラ及び防犯ゲートを設置し、防犯に努めます。 3. 防犯体制全般 ・ 日頃から店舗内及び駐車場を定期的に巡回します。 ・ 緊急時の連絡先を取り纏め、従業員に十分周知します。 4. 青少年の健全育成 ・ 栃木県青少年健全育成条例による深夜時間帯（23 時以降）の営業を行います。上記の対策を遵守します。
事項	対応策
街並みづくり等への配慮	
景観条例等	・ 建築基準法、宇都宮市屋外広告物条例、宇都宮市景観計画・景観条例等に準拠した計画とします。
建物の色	・ 周囲と調和のとれる色にします。
建物の高さ	・ 規定の範囲内としています。
看板	・ 宇都宮市屋外広告物条例に準拠した計画とします。
その他	
敷地内の緑化計画	・ 緑地計画はありません。
照明に関する配慮	
方向	・ 周辺の住居に配慮する方向とします。
強さ	・ 安全確保に必要な程度の明るさとします。
時間	・ 日没から明け方まで必要最小限の時間とします。

6 地域貢献への対応

事項	対応策
地域経済団体等への活動への積極的な協力	・ 宇都宮市商工会議所に参加する予定です。
地域の防災・防犯への対応	・ 災害時の避難場所や物資の提供等について宇都宮市より要請を受けた場合は、可能な範囲内で協力します。
退店時における早期の情報提供	・ 事前に後継テナントを探し、店舗に空きができないよう努めます。
その他	・ 身障者用駐車場を1台設置します。 ・ パート及びアルバイトについて、地元採用とします。

7 その他特記事項

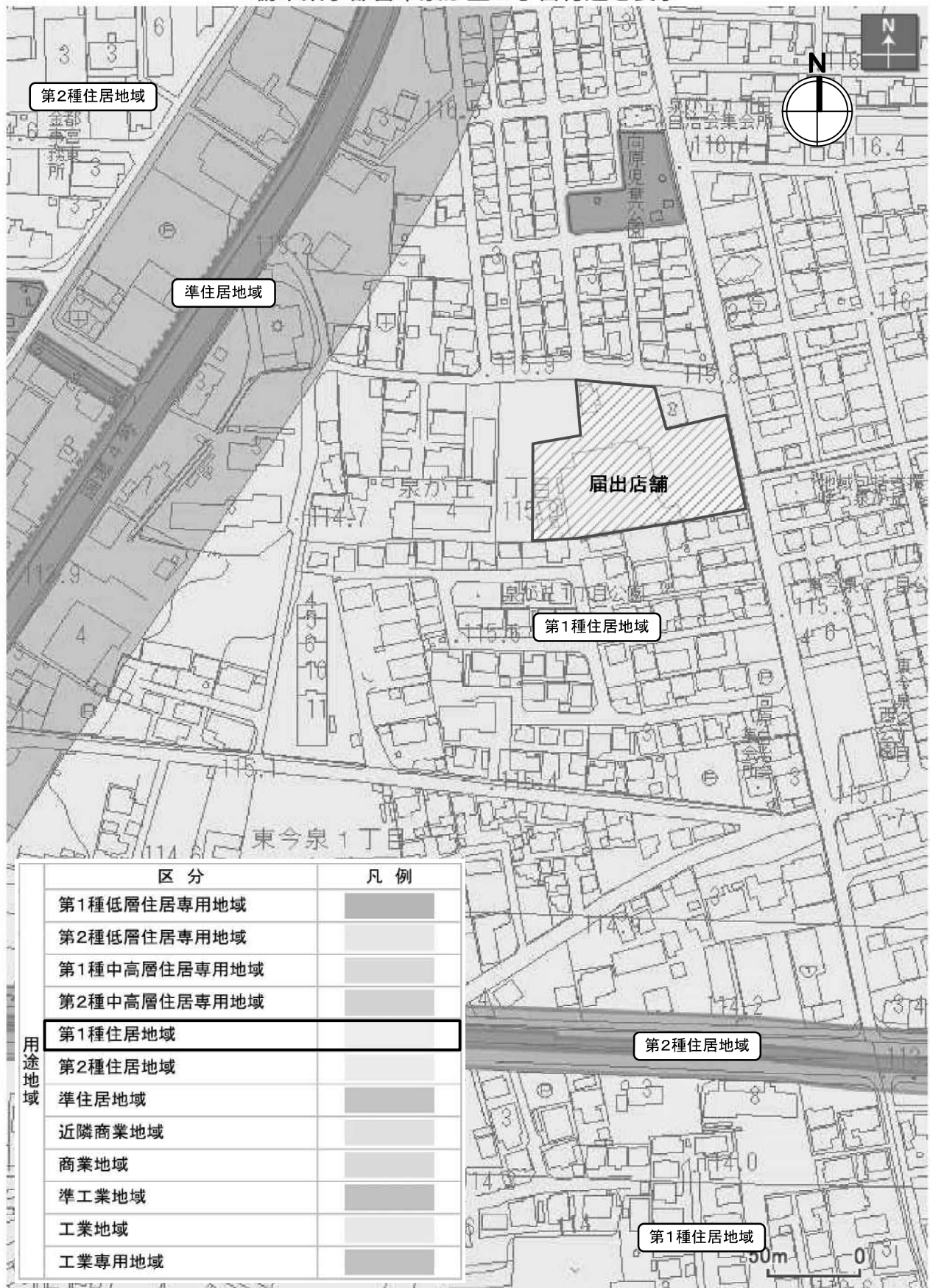
施設の配置や運営方法について周辺住民等から苦情や問い合わせ等があった場合は、誠意を持って対応します。

公的行事や地域の催し物等が実施される際には、場所の提供等可能な範囲で協力します。



1(1)③ 店舗位置図 (S=1/10,000)

栃木県宇都宮市泉が丘1丁目付近を表示



【用途地域】

○店舗敷地及び周囲は「第1種住居地域」

※出典：宇都宮市都市計画情報マップ

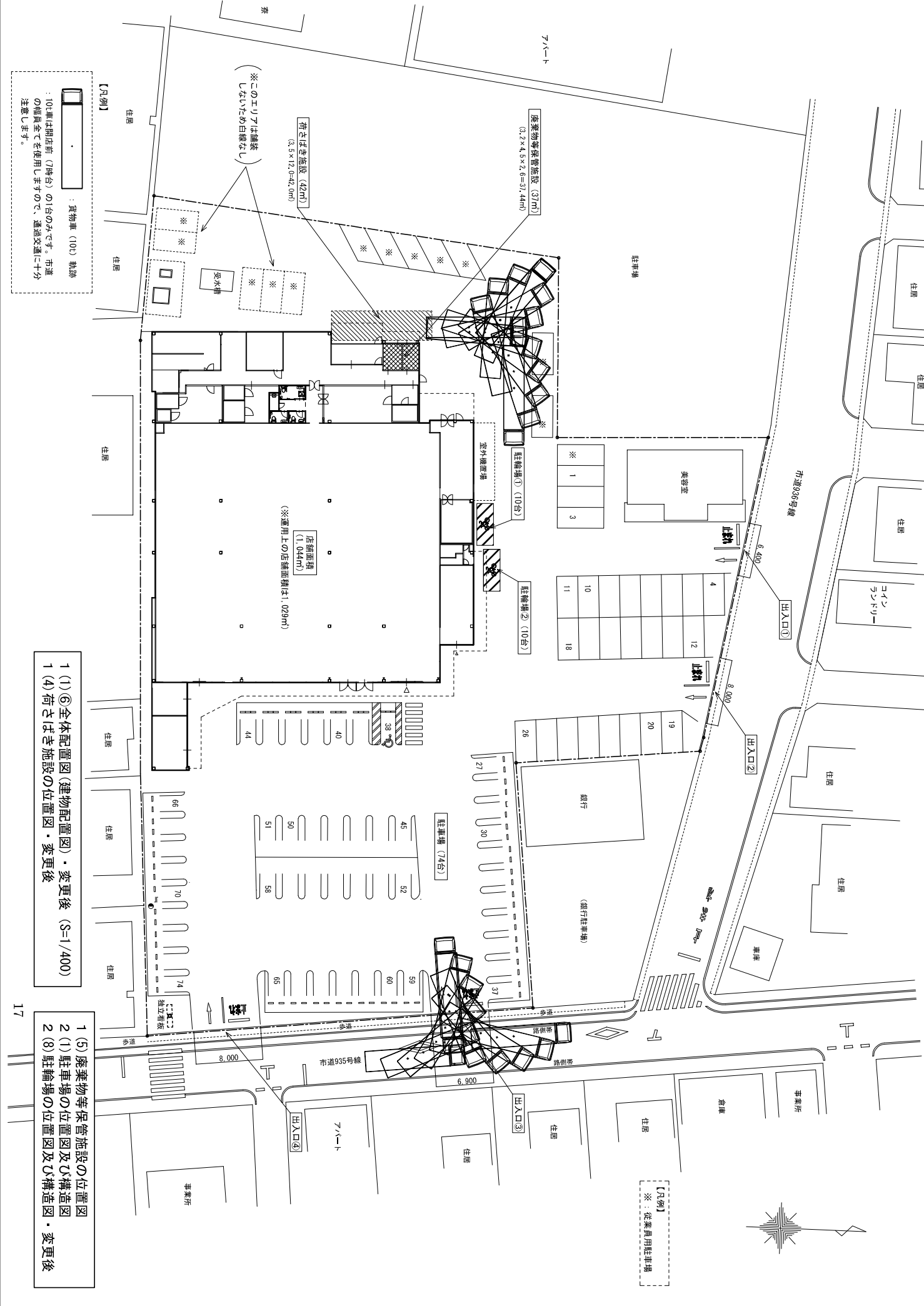
1(1)④都市計画図の写し(S=1/2,500)



1(1)⑤ 周辺見取図 (S=1/1,500)



1(1)⑥全体配置図(建物配置図)・変更前
1(4) 荷さばき施設的位置図・変更前
2(1) 駐輪場の位置図及び構造図・変更前
(S=1/400)



【凡例】

： 貨物車 (10t) 軌跡

： 10t車は開店前 (7時台) の1台のみです。市道の職員全てを使用しますので、通過交通に十分注意します。

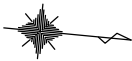
1 (1) ⑥全体配置図 (建物配置図) ・変更後 (S=1/400)

1 (4) 荷さばき施設の位置図 ・変更後

1 (5) 廃棄物等保管施設の位置図

2 (1) 駐車場の位置図及び構造図

2 (8) 駐輪場の位置図及び構造図 ・変更後



18

1(1)⑧ 面 積 表

○変更前

(単位：㎡)

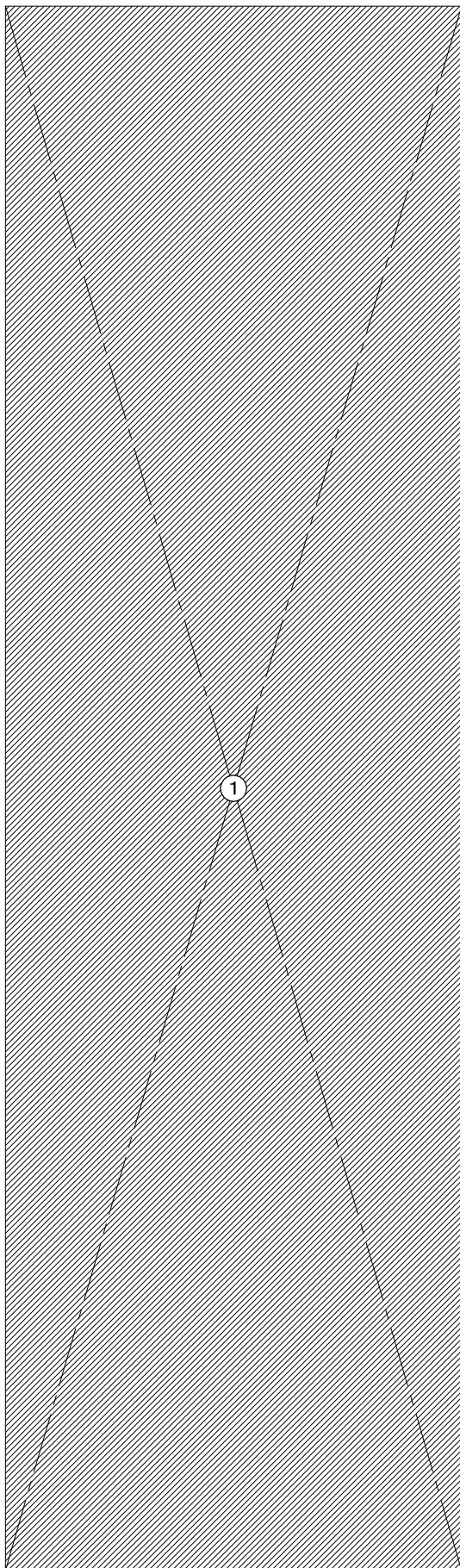
項目		1 階		合計	備考
店 舗 面 積	売場面積	1,044.43		1,044.43	
	共用部分	0		0	
	小計	1,044.43		1,044.43	
	a：延床面積不算入面積	0		0	
	A：店舗面積の合計	1,044.43		1,044.43	
B：事業用合計		27.30		27.30	
C：施設		466.92		466.92	
延床面積（A－a+B+C）		1,538.65		1,538.65	

○変更後（運用上）

(単位：㎡)

項目		1 階		合計	備考
店 舗 面 積	売場面積	1,029.14		1,029.14	
	共用部分	0		0	
	小計	1,029.14		1,029.14	
	a：延床面積不算入面積	0		0	
	A：店舗面積の合計	1,029.14		1,029.14	
B：事業用合計		0		0	
C：施設		518.66		518.66	
延床面積（A－a+B+C）		1,547.80		1,547.80	

※店舗面積の減は届出事項ではないため、届出店舗面積は 1,044 ㎡のままとします。



求積図（荷さばき施設）

【求積表】

記号	算 定 式
①	$3.50 \times 12.00 = 42.00 \text{ m}^2$
	計 = 42.00 m^2

荷さばき施設の面積：42㎡

（※位置に変更はない。）

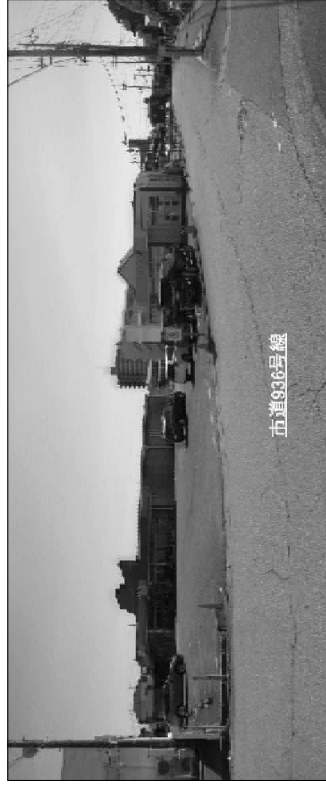
1 (4) 荷さばき施設の求積図及び求積表
・ 変更後 (S=1/50)



①店舗：東側市道(南側)より



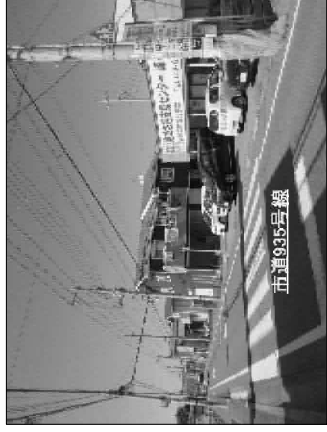
②店舗：東側市道(北側)より



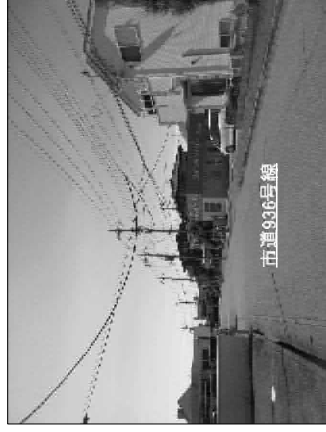
③店舗：北側市道(東側)より



④店舗：北側市道(西側)より



⑤東側市道向かい：南側より



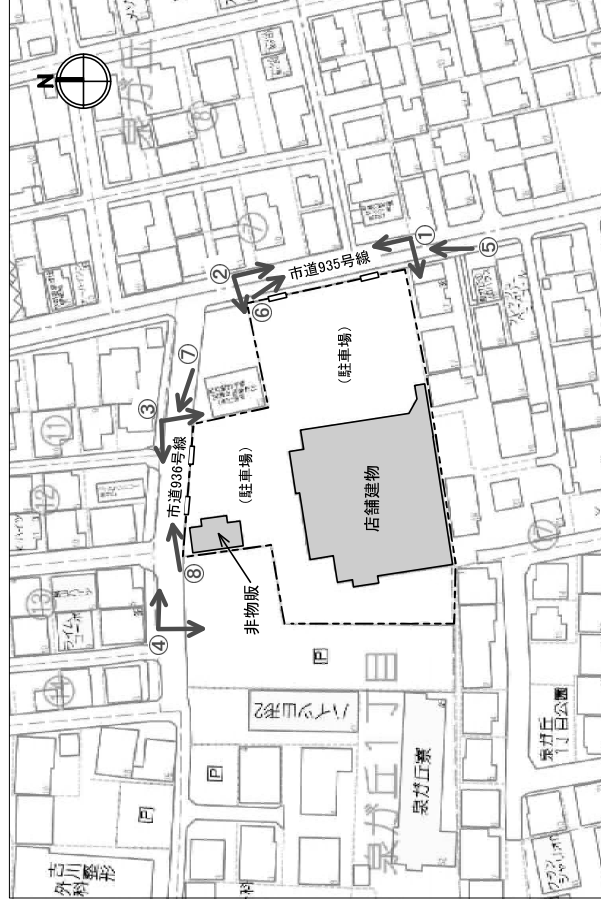
⑦北側市道向かい：東側より



⑥東側市道向かい：北側より



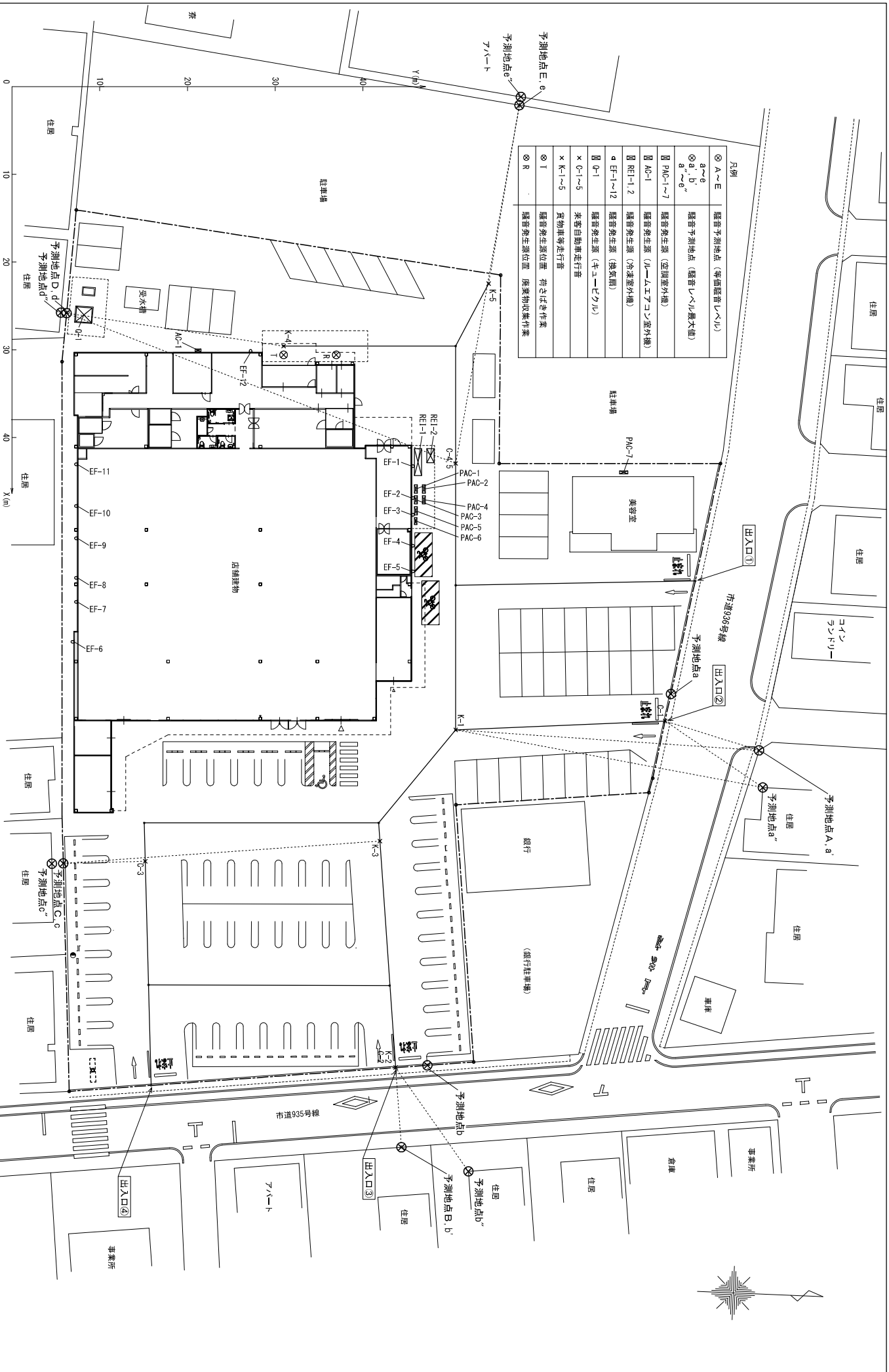
⑧北側市道向かい：西側より



←：撮影方向

1(6) 店舗及び周辺の写真

凡例	
⊗ A～E	騒音予測地点（等価騒音レベル）
⊗ a' b' b''	騒音予測地点（騒音レベル最大値）
⊗ d' e' e''	
⊗ PAC-1～7	騒音発生源（空調室外機）
⊗ AC-1	騒音発生源（ルームエアコン室外機）
⊗ REI-1, 2	騒音発生源（冷暖室外機）
⊗ EF-1～12	騒音発生源（換気扇）
⊗ Q-1	騒音発生源（キュービクル）
× C-1～5	来客自動車走行音
× K-1～5	貨物車等走行音
⊗ T	騒音発生源位置 荷さばき作業
⊗ R	騒音発生源位置 廃棄物収集作業



【等価騒音レベル 予測結果】					
予測地点	A	B	C	D	E
昼間	42.3	43.3	41.1	45.6	42.3
夜間	37.3	38.6	36.1	43.4	35.9
	環境基準				
	55				

【騒音レベル最大値 予測結果】													
予測地点	a	b	c	d	e	a'	b'	a''	b''	c'	d'	e'	規制基準
昼間	65.9	82.2	64.0	72.0	68.1	63.0	74.5	62.8	70.6	63.9	71.7	68.0	45
夜間	65.9	82.2	64.0	72.0	68.1	63.0	74.5	62.8	70.6	63.9	71.7	68.0	45

3 (1) 騒音予測・対策に関する図面(S=1/400)